

一般社団法人

日本ケアマネジメント学会

認定ケアマネジャーの会

平成 29 年度

第 11 回総会

開催日時；平成 29 年 6 月 17 日（土）9：30～10：15

場 所；名古屋栄ビルディング 12 階 大会議室

一般社団法人日本ケアマネジメント学会

第 11 回 認定ケアマネジャーの会定例総会開催次第

- 1 開催日時；平成 29 年 6 月 17 日（土） 9：30～10：15
- 2 場 所；名古屋栄ビルディング 12 階 大会議室
- 3 総会次第
 - (1) 挨拶
神谷認定ケアマネジャーの会会長
 - (2) 議長・副議長の選出
 - (3) 議事録署名人の選出（2 名）
 - (4) 議 題
 - ア 平成 28 年度事業報告案及び収支決算案について 1 頁
 - イ 平成 29 年度事業計画案及び収支予算案について 9 頁
 - (5) 報告事項
 - ア 会長・副会長及び理事の選任
 - イ 「認定ケアマネジャーの会」会員入会状況について 14 頁
- 4 閉会挨拶
井上副会長

. ☆

本日、10 時 30 分から 12 時まで「全体研修会」を引き続き開催しますので、ご出席下さいますようお願い申し上げます。

平成28年度 認定ケアマネジャーの会 事業報告(案)

1. 総会及び理事会の開催

(1) 総会の開催

開催日時：平成28年6月17日(金) 13:00~13:45

場 所：北九州国際会議場

参加者数：197名

議 題：ア.平成27年度事業報告及び収支決算について
イ.平成28事業計画及び収支予算について
ウ.その他報告事項

(2) 理事会の開催

本会の運営を円滑に行うため、理事会を3回開催した。

第1回 平成28年8月12日(金) 11:00~16:00 四谷事務局

議題： ア. アンケートについて
イ. 今後の研修確認・来年度の研修体系の見直し
ウ. 来年度の総会・全体研修会
エ. 現時点での収支報告
オ. その他

第2回 平成28年9月4日(日) 11:00~16:30 ATCエイジレスセンター

議題： ア. 平成28年度の研修と運営スタッフ、収支見込について
イ. 平成29年度の研修の体系について
ウ. 調査研究事業：軽度者アンケートについて

第3回 平成29年2月26日(日) 10:00~16:30 四谷事務局

議題： ア. 28年度事業評価と収支
イ. 研修体系の構造化 他 臨時研修の企画
ウ. H29年度事業計画・調査研究事業について
エ. 役員改選について
オ. その他(講師バンクについて・認定ケアマネジャーの会協力著書等)

2. 研修事業

(1) 認定ケアマネジャーを目指そう！～ケアマネジメントプロセスを究める・ 認定ケアマネジャーの役割を考えるための研修会～

開催日時：【東京会場1】平成28年5月14日（土）10:30～16:30

【東京会場2】平成28年6月26日（日）10:30～16:30

【大阪会場】平成28年7月2日（土）10:30～16:30

場 所：【東京会場1】東京左官工業

【東京会場2】東医健保会館

【大阪会場】大阪市立大学文化交流センター

参加者数：【東京会場1】116名（内会員15名）

【東京会場2】87名（内会員9名）

【大阪会場】102名（内会員7名）

内 容：認定ケアマネジャーに必要な知識と技術の振り返りやこれからの人材育成について。

試験の概要・事例提出の整理の仕方など書類作成の留意点の説明。認定ケアマネジャー実践者による公開シンポジウム

講 師：【東京会場1】日本ケアマネジメント学会理事長 白澤政和 氏

認定ケアマネジャーの会顧問 白木裕子 氏

【東京会場2】日本ケアマネジメント学会理事長 白澤政和 氏

認定ケアマネジャーの会顧問 白木裕子 氏

【大阪会場】日本ケアマネジメント学会理事 岡田進一 氏

認定ケアマネジャーの会顧問 白木裕子 氏

(2) スーパーバイザー養成講座の開催

ア. STEP1

開催日時：【東京会場】平成28年7月16日（土）10:30～16:30

【大阪会場】平成28年7月23日（土）10:30～16:30

場 所：【東京会場】国立オリンピック記念青少年センター

【大阪会場】ACTエイジレスセンター

参加者数：【東京会場】109名（内会員67名）

【大阪会場】96名（内会員49名）

内 容：演習を通じて事例展開に必要な「客観的事実」に基づいた情報収集の重要性を学ぶ。

講 師：認定ケアマネジャーの会顧問 白木裕子 氏
ファシリテータ：認定ケアマネジャーの会理事
認定ケアマネジャー現地サポーター

イ. STEP2

開催日時：【東京会場】平成28年10月22日（土）10:30～16:30
【大阪会場】平成28年10月15日（土）10:30～16:30
場 所：【東京会場】東医健保会館
【大阪会場】大阪市立大学文化交流センター
参加者数：【東京会場】105名（内会員69名）
【大阪会場】80名（内会員44名）
内 容：事例の予測“肝”を理解し、的確に事例をプレゼンテーションする力を養う。
講 師：認定ケアマネジャーの会顧問 白木裕子 氏
ファシリテータ：認定ケアマネジャーの会理事
認定ケアマネジャー現地サポーター

ウ. STEP3

開催日時：【東京会場】平成28年11月5日（土）10:30～16:30
【大阪会場】平成28年11月19日（土）10:30～16:30
場 所：【東京会場】東医健保会館
【大阪会場】大阪市立大学文化交流センター
参加者数：【東京会場】95名（内会員59名）
【大阪会場】77名（内会員47名）
内 容：GSVの実際を体験し、スーパーバイザーとしての役割を学ぶ
講 師：認定ケアマネジャーの会顧問 白木裕子 氏
ファシリテータ：認定ケアマネジャーの会理事
認定ケアマネジャー現地サポーター

(3) 全体研修会の開催

開催日時：平成28年6月17日（金）14:00～17:00
場 所：北九州国際会議場大ホール
参加者数：469名（内会員197名）

テ ー マ:「公開グループスーパービジョン」

コメンテーター: 奥川幸子 氏

(対人援助職トレーナー・一般社団法人WITH医療福祉実践研究所顧問)

スーパーバイザー: 白木裕子 氏

(株式会社フジケア社長・認定ケアマネジャーの会顧問)

事例提供者: 佐藤珠美氏 (認定ケアマネジャーの会理事)

(4) 学会発表支援塾の開催

ア. 入門編

開催日時: 平成 28 年 9 月 4 日(日)10:30~16:30

場 所: ACTエイジレスセンター

参加者数: 53 名(内会員 29 名)

内 容: ・ 研究テーマや研究対象の選び方
・ 研究発表を意識した段階的な事例研究の方法
・ 研究発表における倫理的配慮

講 師 : 福富昌城 氏(花園大学教授、日本ケアマネジメント学会理事)

イ. 実践編(1)

開催日時: 平成 28 年 10 月 8 日(土)10:30~16:30

場 所: ACTエイジレスセンター

参加者数: 36 名(内会員 20 名)

内 容: ・ 事例研究の内容と手順を理解し、研究事例の提出
・ 抄録作成から学会発表の準備

講 師: 認定ケアマネジャーの会顧問 白木裕子 氏

ファシリテータ: 認定ケアマネジャーの会理事

認定ケアマネジャーの会 関西地区

ウ. 実践編(2)

開催日時: 平成 28 年 11 月 26 日(土)10:30~16:30

場 所: ACTエイジレスセンター

参加者数: 30 名(内会員 18 名)

内 容: ・ ポスターやパワーポイントの作成要領
・ 発表原稿の作成

講 師:認定ケアマネジャーの会会長 神谷良子 氏
ファシリテータ:認定ケアマネジャーの会理事
認定ケアマネジャーの会 関西地区

エ. 実践編(3)

開催日時:平成 28 年 12 月 10 日(土)10:30~16:30

場 所:ACTエイジレスセンター

参加者数:37 名(内会員 22 名)

内 容:・発表の実際

・解りやすいプレゼンテーションの方法

講 師:認定ケアマネジャーの会顧問 白木裕子 氏

ファシリテータ:認定ケアマネジャーの会理事

認定ケアマネジャーの会 関西地区

3. 調査・研究等事業

ア.「介護保険の対象範囲の見直しと今後のケアマネジメントの課題に関するアンケート調査」の実施。報告書はHPに掲載。

イ.「主任介護支援専門員の更新制度導入に伴う更新研修の具体的な受講要件に係るアンケート」を各都道府県主任介護支援専門員研修担当者に実施。単純集計の段階で、主任介護支援専門員の育成等に係る課題、提言にはいたらなかった。

4. 日本ケアマネジメント学会「地域同行型研修講師人材養成研修」への参加協力

「地域同行型研修講師人材養成研修」に参加協力。介護支援専門員のスーパービジョン実践として、実習型研修の展開に関する指導者養成に努めた。東京、大阪の2カ所で開催。

5. 認定ケアマネジャーの周知を図るための活動等

ア. 認定ケアマネジャーに関するチラシを配布して募集協力を行なうと共に、合格した非会員に対し学会入会へのPRに努めた。

イ. 高齢者住宅新聞連載の「認定ケアマネジャーリレートーク」の冊子販売

ウ. 日本ケアマネジメント学会資格認定制度・認定ケアマネジャー資格認定委員会と連携し、適正な更新や更新者増加に努めた。

6. 日本ケアマネジメント学会研究大会への参画及び学会が後援する地域の研究大会等の活動支援

ア. 第15回研究大会(平成28年6月18日~19日)の座長の協力

イ. 各地域開催研究大会・シンポジウム等に対する協力

7. その他の活動

ア. 地域交流会の支援

認定ケアマネジャーの会員のネットワークづくりを目的とした関東、関西、九州、四国等会員の自主的な交流会開催の後方支援に努めた。

イ. 本会の理事は、学会理事会の委員会等の委員に選任されたことを受けて、学会運営に協力。

ウ. 日本ケアマネジメント学会「認定ケアマネジャーの会人財バンク」の運営

・各地域での法定研修の講師派遣

・地域同行型実地研修(モデル事業)の講師及びファシリテーター派遣

・各地域でのSV等研修等の講師派遣

エ. ケアマネジメント実践に関する書籍の発行

《理事等名簿》

* 役職ごとアイウエオ順

役職	氏名	所 属
会 長	神谷 良子	(NPO)神戸ライフ・ケア協会
副会長	井上 善行	日本赤十字秋田短期大学
副会長	羽石 芳恵	野口株式会社介護ショップ ハーティーケア
理 事	菊澤 薫	(福)秀明会 ケアプランセンター あす〜る吹田
理 事	佐藤 珠美	一般社団法人 北海道ケアマネジメントサポートリンク
理 事	永沼 明美	(株)ハビタット 光が丘訪問看護ステーション
顧 問	白木 裕子	株式会社 フジケア

平成28年度「認定ケアマネジャーの会」決算書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	28年度予算額	28年度決算額	増△減額	摘 要
〔資金収支の部〕				
資金収入の部				
会費収入	1,080,000	1,278,000	△ 198,000	
研修収入	3,610,000	5,208,000	△ 1,598,000	ケアマネジメントキャリアアップアップ東京 大阪STEP1からSTEP3 認ケア目指そう 学会発表支援塾 全体研修会
一般会計繰入金	100,000	100,000	0	
雑収入	0	142,010	△ 142,010	
資金収入 合計	4,790,000	6,728,010	△ 1,938,010	
資金支出の部				
1 事業費	3,810,000	4,771,868	△ 961,868	
1) 認定ケアマネジャー目指そう	300,000	1,068,330	△ 768,330	認ケア目指そう大阪 東京
2) スーパーバイザー養成講座	900,000	1,301,934	△ 401,934	キャリアアップ東京 大阪STEP1からSTEP3
3) フォローアップ研修	300,000	0	300,000	
4) 学会発表支援塾	1,500,000	730,275	769,725	学会発表支援塾入門 実践1 実践2 実践3
5) 全体研修会費	210,000	701,400	△ 491,400	第15回研究大会開催時実施
6) 総会開催費	100,000	52,812	47,188	総会資料作成費
7) 理事会開催費	300,000	557,541	△ 257,541	
8) アンケート実施費	200,000	359,576	△ 159,576	
2 事務費	186,000	388,000	△ 202,000	
1) 事務費	186,000	0	186,000	
2) 雑 費	0	388,000	△ 388,000	リレートーク印刷
3 事務委託費				
事務委託費	348,000	348,000	0	人件費、光熱費、通信費、事務所費等
4 予備費	446,000	0	446,000	月29,000円×12月＝348千円
資金支出 合計	4,790,000	5,507,868	△ 717,868	
当期収支差額	0	1,220,142	△ 1,220,142	
正味財産増減				
正味財産増減額	0	1,220,142	△ 1,220,142	
前期繰越正味財産額	1,305,028	1,305,028	0	
正味財産期末残高	1,305,028	2,525,170	△ 1,220,142	

平成28年度「認定ケアマネジャーの会」貸借対照表

(平成29年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
流動資産			
現 金	3,064		
普通預金	5,749,014		
前払い金	238,092		
流動資産 計		5,990,170	
資 産 合 計			5,990,170
II 負債の部			
1 流動負債			
前受会費	2,000		
前受研修費	3,463,000		
負 債 合 計		3,465,000	3,465,000
III 正味財産の部			
正味財産			2,525,170
(うち当期正味財産増加額)			

平成 29 年度 認定ケアマネジャーの会事業計画書（案）

<基本方針>

- 主任介護支援専門員の更新要件に認定ケアマネジャー資格が位置づけられるなど期待される役割がさらに大きくなっていることから、真に力量形成を図るための仕組みづくりを進めるため、今年度より新たな研修体系の構築に取り組む。
- 認定ケアマネジャーの会ではケアマネジメントの実践を通じて、地域での課題の抽出及び人材育成の課題について調査研究を行い国及び行政等への提言活動を行う。

1 本年度の活動方針

平成 28 年度での認定ケアマネジャー資格取得者総数は、1,343 名で、認定ケアマネジャーの会の会員数は 642 名である。

特に平成 28 年度の受験申込者数は主任介護支援専門員の更新研修の受講要件の一つに認定ケアマネジャーが該当することの影響により受験申込者は 321 名と大幅に増した。

平成 29 年度の事業計画では、認定ケアマネジャーに求められる社会的役割がさらに期待されることから新たな研修体系の「構造化」を図ることとした。（別紙参照）

また、今までスーパーバイザー養成講座を履修した認定ケアマネジャーに対し、地域での事例検討会の開催等の活動実績調査などを実施し、本研修の課題の把握に努める。

本会の事業を通して、広く認定ケアマネジャーの理解が得られるよう積極的に活動を行い、事業の充実強化を図るとともに組織運営の安定化を進める。

2 事業の内容

（1）「認定ケアマネジャーの会」総会の開催

本会の総会は、名古屋国際会議場で開催される第 16 回研究大会後に会場を変えて開催する。

日時：平成 29 年 6 月 17 日（土）9：30～10：15

会場：名古屋栄ビルディング

（2）研修事業

- ・学会本体が開催する地方シンポジウム等の協力
- ・認定ケアマネジャーの周知が低い都道府県にて研修会等の企画・実施により広く認定ケアマネジャーの周知が図れるように取り組む
- ・研修事業実施に当たっては、開催地の認定ケアマネジャーの方の協力を得て開催する。

ア 認定ケアマネジャーの会会員及び非会員を対象とした「全体研修会」の開催

「個別スーパービジョンの理論と実践について学ぶ」

日時：平成 29 年 6 月 17 日（土）10：30～12：45

講師：野村 豊子氏（日本福祉大学大学院教授）

イ 認定ケアマネジャーを目指そう！

認定ケアマネジャーの周知を目的に口頭試験に必要なケアマネジメントなどの知識と技術の振り返りを学ぶ。今年度は北海道、東京、大阪の 3 会場で開催する。

ウ スーパーバイザー養成講座（STEP1～STEP3）の開催

介護支援専門員に対する実践的な支援及び指導ができる質の高い人財を育成することを内容とした基礎研修である。事例を中心にケアマネジャーとしての支援の検証から展開できる力を身に付けるため、認定ケアマネジャーはもちろん、より多くのケアマネジャーが受講できることをめざし、東京と大阪 2 会場で開催する。

エ スーパーバイザーステップアップ研修の開催（キャリアラダー新研修）

スーパーバイザー養成講座修了生を対象にした新たな研修。地域で実践・展開したスーパービジョンの検証を行い、さらなる知識・技術の向上を目指す。

オ 学会発表支援塾

ケアマネジャーが日頃の実践に基づく研究成果等を研究大会等において発表できるように支援を行う。事例・調査研究の着眼点の指導・抄録作成における倫理的配慮など抄録作成の実際・発表資料の作成ポイントの指導等。本研修は、平成 24 年度から開催しており、今年度は平成 30 年に開催される第 17 回研究大会に向けて札幌市で開催する。

カ 地域同行型研修講師養成研修

厚生労働省老健局振興課長通知「介護支援専門員地域同行型研修の実施要項」（平成 27 年 4 月 1 日老健発 0401 第 1 号）に基づき、実務を経験した介護支援専門員に対して同行型実地研修が実施された。これに伴い、実習型研修を実施するアドバイザー（主任介護支援専門員）が適切に指導を行っていくことができる講師を育成する研修。また、履修者については人財バンクへの登録を行う。また、必要があればこれら情報

を都道府県等に提供し、地域同行型研修の周知及び実施の拡大を目指す。

キ 主任介護支援専門員「実務研修受け入れ実習」セミナー

介護支援専門員の研修カリキュラムの改定に伴い、平成 28 年度から実務研修において見学実習が位置づけられた。実習担当となる特定事業所の管理者および主任介護支援専門員を対象に見学実習において受講生が効果的に学ぶための支援体制を構築するセミナーを開催する。東京、大阪にて開催。

(3) 厚生労働省老人保健健康推進等補助金事業実施への参加協力

当補助金事業への参加協力については、今年度においても学会からの応募事業が決定し要請があり次第取り組むこととする。

(4) 認定ケアマネジャーの周知を図るための活動等

認定ケアマネジャー制度をより広く周知するための広報活動に努める。

(5) 日本ケアマネジメント学会研究大会への参画及び学会が後援する地域の研究大会等の活動支援

本会として、認定ケアマネジャーの活動の場を拡充するため、学会研究大会での座長などを担う、また、実行委員会等へ参画し大会運営に協力する。

ア 第 16 回研究大会（平成 29 年 6 月 14 日～16 日）の座長の協力

イ 各地域開催研究大会・シンポジウム等に対する協力

(6) 調査研究事業

ア ケアマネジメント実践における基礎的調査研究

ケアマネジメントプロセスに関する実態等の調査研究を行う。

イ ケアマネジメント実践に関わる制度政策に関する調査研究

制度政策のあり方など、会員の意識調査などを通じて、適宜提言などを行う。

(7) 日本ケアマネジメント学会「認定ケアマネジャーの会人財バンク」の運営

学会及び認定ケアマネジャーの会に対して、スーパービジョン研修などの講師等派遣の依頼があった場合に、その要請に応えることとする。

(8) その他の活動

1) 地域交流会の支援

本会会員の地域でのネットワークづくりを目的とした交流会の開催支援を行う。

2) 書籍発行の検討

ケアマネジメント実践に関する書籍の発行を引き続き行う。

3) 日本ケアマネジメント学会諸委員会への協力

本会の役員は、学会の理事、代議員及び委員会の委員等に委嘱されたことを受けて、学会運営に協力する。

ア. 日本ケアマネジメント学会理事

イ. 日本ケアマネジメント学会代議員

ウ. 日本ケアマネジメント学会委員会設置規程に基づく広報委員

エ. 同 資格認定実施部会委員

オ. 同 資格認定委員会委員

カ. 同 学会研究活動推進委員会委員

キ. 認定ケアマネジャー制度規則に基づく試験委員の委嘱

(9) 理事会の開催

概ね5回開催する。

《理事等名簿》

* 役職ごとアイウエオ順

役 職	氏 名	所 属
会 長	神谷 良子	(NPO)神戸ライフ・ケア協会
副会長	井上 善行	日本赤十字秋田短期大学
副会長	羽石 芳恵	野口株式会社介護ショップ ハーティーケア
理 事	菊澤 薫	(福)秀明会 ケアプランセンター あす～る吹田
理 事	酒井 清子	(福)練馬区社会福祉事業団
理 事	佐藤 珠美	一般社団法人 北海道ケアマネジメントサポートリンク
理 事	永沼 明美	(株)ハビタット 光が丘訪問看護ステーション
顧 問	白木 裕子	(株)フジケア

平成29年度「認定ケアマネジャーの会」収支予算書(案)

(単位:円)

	29年度予算額	前年度予算額	増△減額	摘 要
〔資金収入の部〕				
1.会費収入	1,254,000	1,140,000	114,000	28年度会費納入見込会員数 570人→627人(会費2,000円)
2.研修会収入	4,765,000	3,555,000	1,210,000	1.認定ケアマネジャーを目指そう 610,000円(70名×3回) *認定ケア会員 2,000円×20人 40,000円 *その他 3,000円×190人 570,000円 2.スーパーバイザー養成講座 1,570,000円(60名×3講座×2回) STEP1からSTEP3 3講座 *認定ケア会員 3,000円×30人 90,000円 *会員 4,000円×170人 680,000円 *その他 5,000円×160人800,000円 3.学会発表支援塾 1,025,000円(50名×4回) *認定ケア会員 4,000円×50人 200,000円 *会員 5,000円×75人 375,000円 *その他 6,000円×75人 450,000円 4.全体研修会 340,000円(140名) *認定ケア会員 2,000円×100人 200,000円 *大会参加者 3,000円×30人 90,000円 *その他 5,000円×10人 50,000円 5.地域同行型研修講師養成研修(新規) *認定ケア会員 10,000円×400人 400,000円 6.スーパーバイザーStepup研修(新規) 410,000(120人×1回) *認定ケア会員 3,000円×80人 240,000円 *会員 4,000円×30人 120,000円 *その他 5,000円×10人 50,000円 7.主任介護支援専門員緊急セミナー(新規) 410,000(60人×2回) *認定ケア会員 3,000円×80人 240,000円 *会員 4,000円×30人 120,000円 *その他 5,000円×10人 50,000円
3.学会会計等繰入金収入	100,000	100,000	0	
資金収入合計	6,119,000	4,795,000	1,324,000	
〔資金支出の部〕				
1 事業費	5,260,000	3,960,000	1,300,000	
1) 認定ケアマネジャーを目指そう	550,000	300,000	250,000	
2) スーパーバイザー養成講座	1,300,000	1,600,000	△ 300,000	STEP1からSTEP3
3) 学会発表支援塾	800,000	800,000	0	
4) 全体研修会費	200,000	360,000	△ 160,000	第16回研究大会開催時実施
5) 地域同行型研修講師養成講座	300,000	0	300,000	
6) スーパーバイザーStepup研修	400,000	0	400,000	
7) 主任介護支援専門員緊急セミナー	410,000	0	410,000	
8) 理事会開催費	1,000,000	600,000	400,000	アンケート実施結果報告等
9) アンケート調査費	200,000	200,000	0	
10) 総会開催費	100,000	100,000	0	第16回研究大会開催時実施 *会場使用料は全体研修会に含む、総会資料作成費
2 事務費	186,000	256,000	△ 70,000	
3 事務委託費	348,000	348,000	0	消耗品等 人件費・光熱費・通信費・事務所費等
4 予備費	200,000	200,000	0	
資金支出合計	5,994,000	4,764,000	1,230,000	
当期収支差額	125,000	31,000	94,000	

報告事項

年度別認定ケアマネジャー登録数

受験年度	申請者	試験合格者	会員計	非会員計	合計	未更新者	更新辞退者	認定ケアマネジャー数計
15年度	61	50	40	10	50	21	7	22
16年度	87	80	56	24	80	28	12	40
17年度	179	141	86	55	141	63	11	67
18年度	111	94	57	37	94	40	2	52
19年度	140	104	66	38	104	30	14	60
20年度	117	92	65	27	92	25	9	58
21年度	122	94	59	35	94	35	8	51
22年度	92	63	45	18	63	21	1	41
23年度	84	64	47	17	64	22	3	39
24年度	73	58	44	14	58			58
25年度	99	71	60	11	71			71
26年度	71	53	46	7	53			53
27年度	188	152	127	25	152			152
28年度	321	228	171	57	228			228
計	1745	1344	969	375	1344	285	67	992

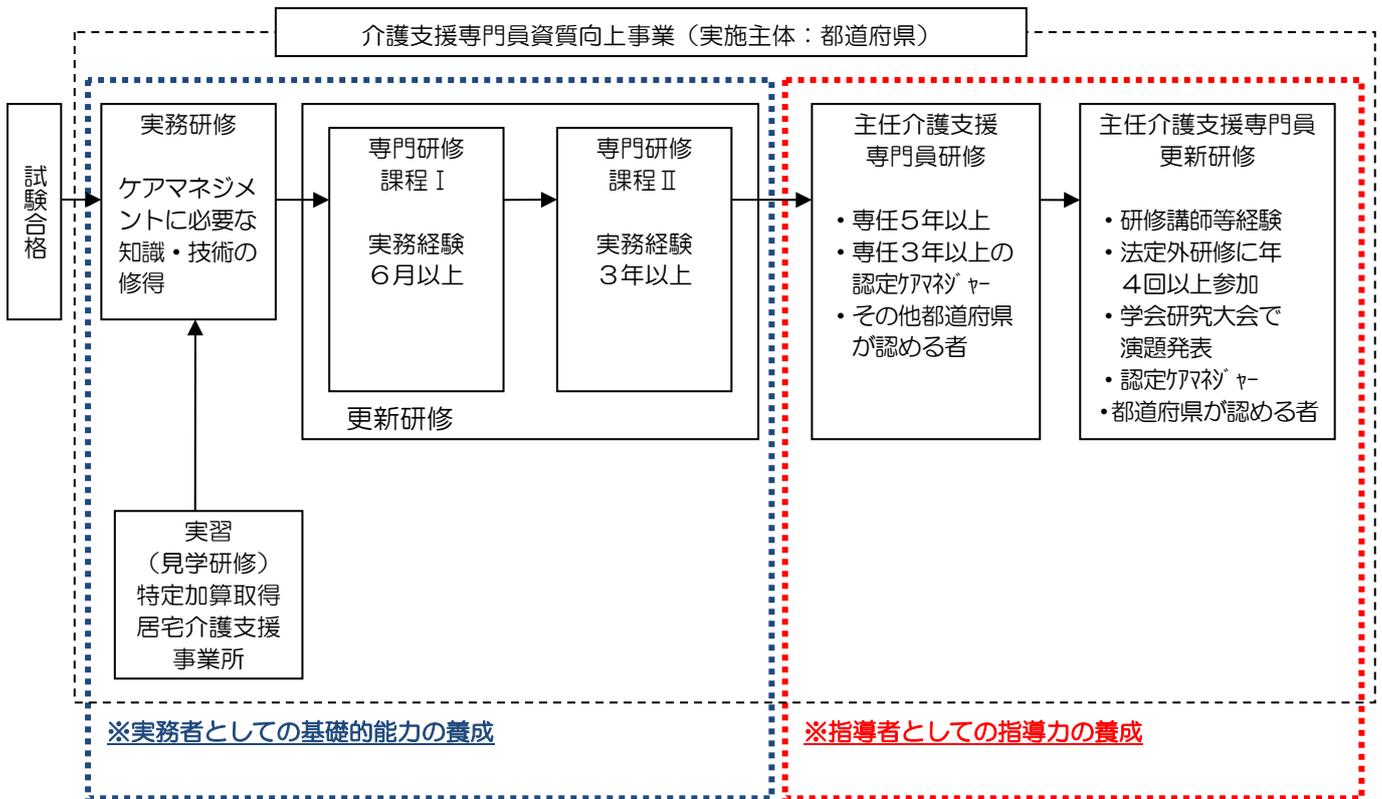
(注1) 非会員計には学会退会者を含む

(注2) 更新辞退者には死亡を含む

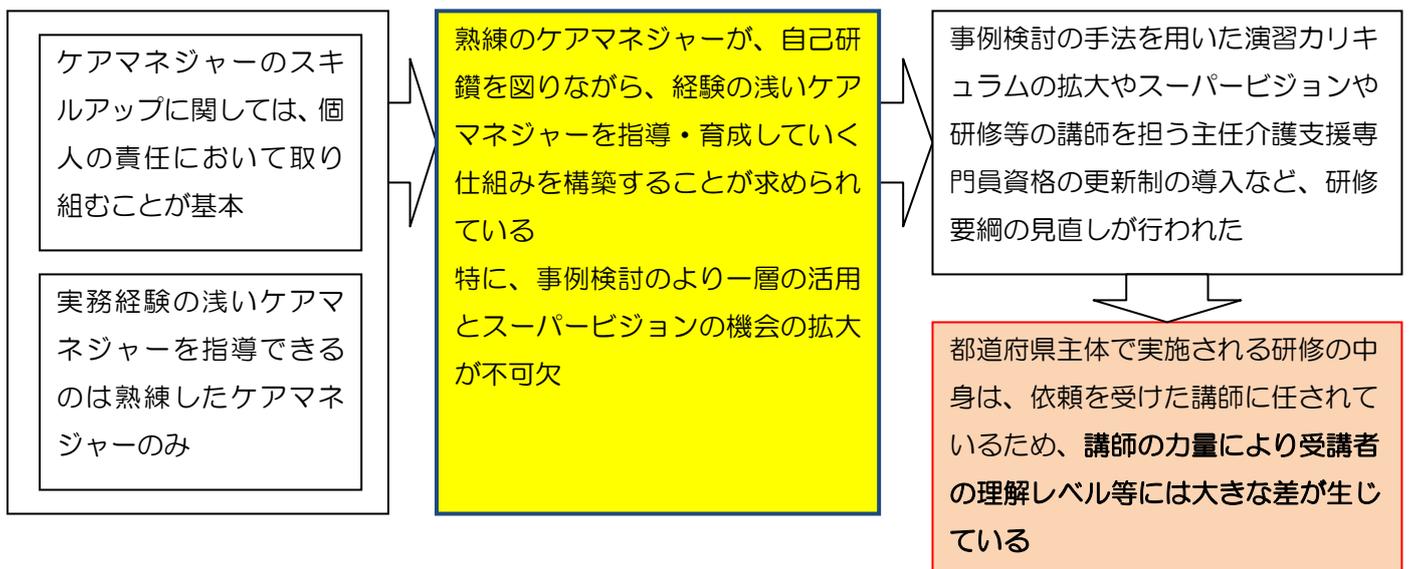
(注3) 認定ケアマネジャーのうち、認定ケアマネジャーの会会員は781名

認定ケアマネジャーの資質向上と人材育成の構造化について

1. ケアマネジャーの実践力向上の法定研修の枠組み



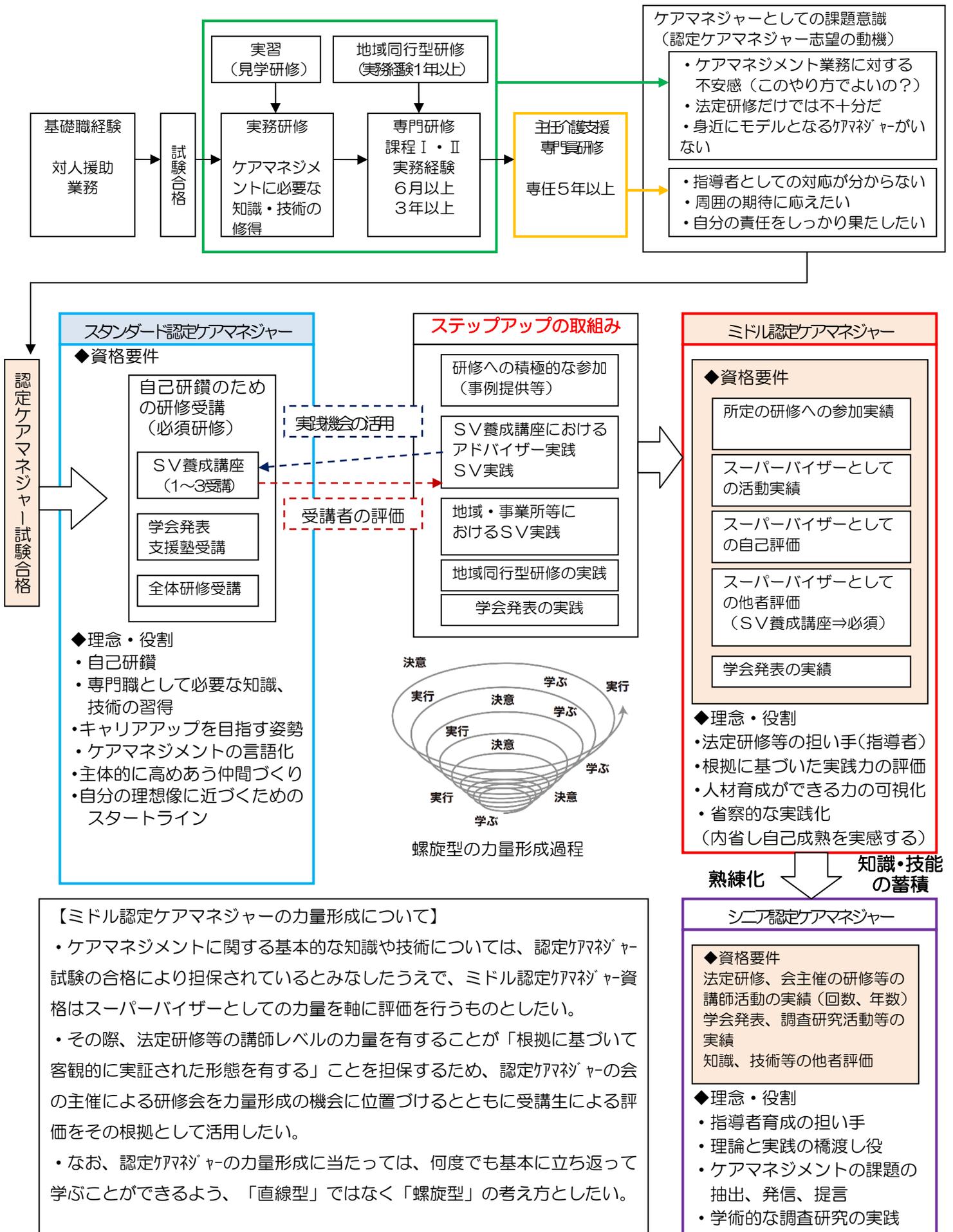
2. ケアマネジャーの人材育成の課題



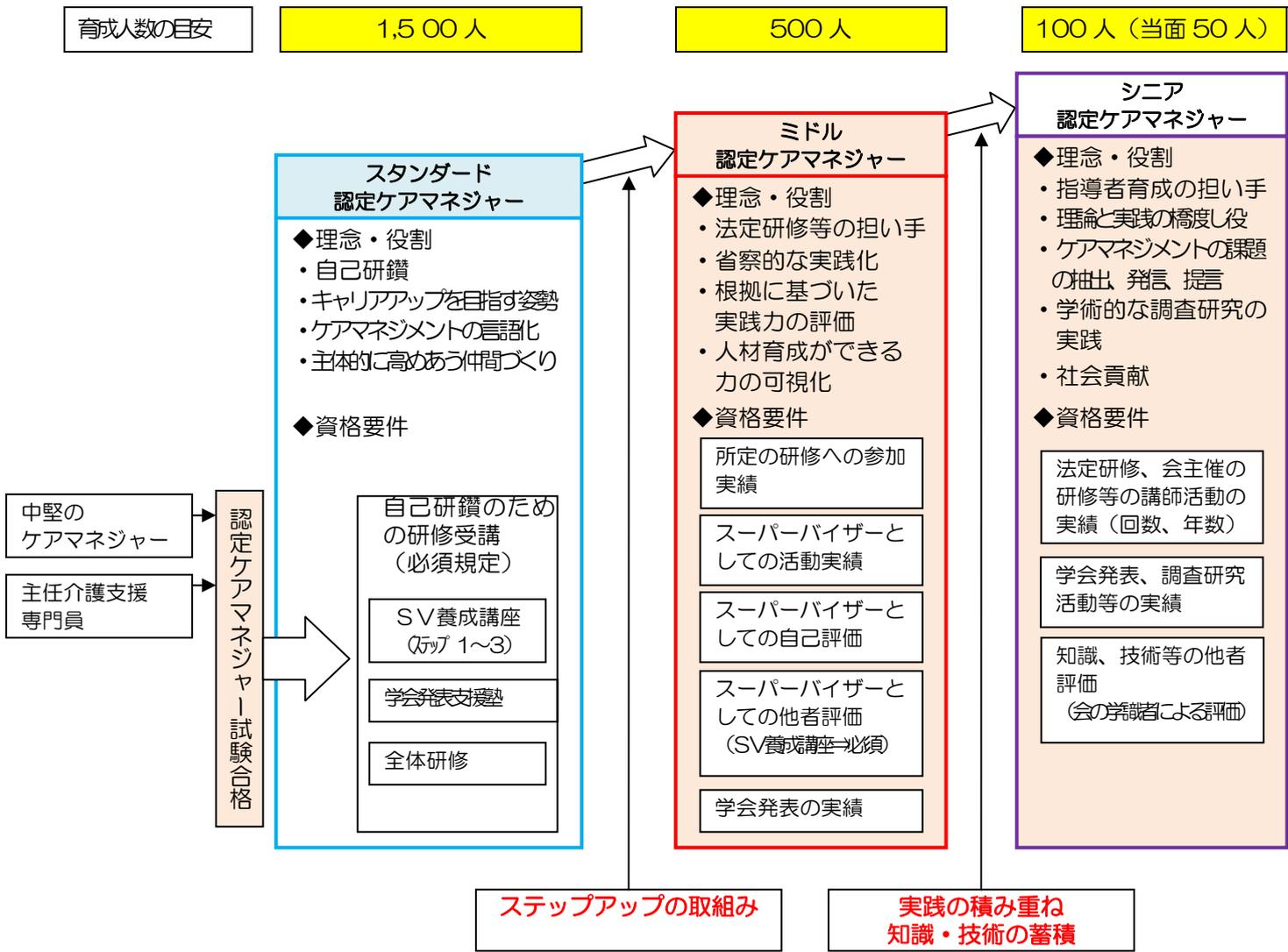
現在、法定研修の多くは、主任介護支援専門員の資格のみで講師が選定されている状況があり、講師の力量によっては、研修を受けても、あまり理解できなかった、実践には役立ちそうにないなどの声も聞かれている。

このため、主任介護支援専門員を中心に、ケアマネジャーの指導者の育成を図っていくことが急務であるとともに、事例の展開力やスーパービジョンなどにおいて真に力量を有する「認定ケアマネジャー・主任介護支援専門員」を評価する仕組みを構築することが必要である。

3. ケアマネジャーの資質向上と人材育成の構造化の概念（案）



4. キャリアラダーの具現化を踏まえた認定ケアマネジャーの資質向上と人材育成の構造化（案）



本資料の無断転載及び複製等をご遠慮ください。
日本ケアマネジメント学会 認定ケアマネジャーの会

日本ケアマネジメント学会
認定ケアマネジャーの会会則

第1章 総 則

(名称)

第1条 本会は「日本ケアマネジメント学会認定ケアマネジャーの会」(以下「本会」という)と称する。

(事務所)

第2条 本会の事務局は、日本ケアマネジメント学会事務局内に置く。

第2章 目的及び事業

(目的)

第3条 本会は、日本ケアマネジメント学会の運営組織の下に、質の高いケアマネジメントの技術を取得するための自己研鑽が可能となる場を提供し、介護支援専門員に対する実践的な支援及び指導ができる質の高い人材を育成することを目的とする。

また、介護支援専門員として社会への啓発活動を図り、質の高いケアマネジメントを実践することにより、援助を必要とする方々及びそのご家族の生活の質を高め、以て地域支援の実現と発展に貢献することを目的とする。

(事業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- 1 研修会、講演会の開催
- 2 情報誌の発行
- 3 ケアマネジメントに関する調査研究の実施
- 4 その他本会の目的を達成するために必要な事業

第3章 会 員

(会員の資格)

第5条 本会会員の資格は、次の第1項又は第2項に該当する者をいう。

- 1 日本ケアマネジメント学会が実施する認定ケアマネジャー試験に合格し、認定登録されている者であって、本会の目的に賛同する者
- 2 本会の趣旨に賛同し、役員会に於いて特に承認を得た者

(入会)

第6条 本会に入会しようとする者は、所定の「入会申込書」を会長に提出して入会することができる。ただし、前条第2項により入会しようとする者は、所定の入会申込書を会長に提出し、役員会の承認を得なければならない。

(会費)

第7条 会員は、別に定めるところにより、会費を納入しなければならない。

(退会)

第8条 会員は、所定の退会届けを提出して退会することができる。

2 会員は、認定ケアマネジャーの資格を喪失したときには、本会を退会するものとする。また、会費を3年以上滞納したときは、役員会に於いて退会した者とみなす。

第4章 役員等

(役員を選任)

第9条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 2名以内
- (3) 理事 若干名
- (4) 監事 2名

2 理事は、会長、副会長が合議して会員の中から候補者を選出し、また監事は、会長が会員の中から推薦し、総会において出席会員の過半数の決議により選出する。

3 会長、副会長は、理事の互選により選任する。

4 会長は、選任された役員について、学会理事会に報告し了承を得なければならない。

(顧問)

第10条 本会に顧問を置くことができる。

2 顧問は、本会の業務について会長の諮問に答え、又は意見を具申する。

(任期)

第11条 役員任期は、2年とする。

2 役員任期は、総会に於いて選出された日の翌日から2年後の総会が終了する日までとする。役員は、再任することができる。

3 補欠役員任期は、前任者の残任期間とする。

(会長)

第12条 会長は、本会を代表する。

2 会長に事故がある時は、副会長がその職務を代行する。

(部会)

第13条 本会は、本会事業を遂行するために必要な部会を置くことができる。

第5章 会議等

(会議)

第14条 本会は、次の会議及び研修会等を開催する。

- 1 役員会
- 2 総会
- 3 研修会、研究発表会等
- 4 その他必要と認める会議

(会議等の開催)

第15条 総会は、毎年1回開催する。

- 2 その他の会議等は、役員会が必要と認めた場合に開催する。

(会議の招集)

第16条 会長は、会議の開催が必要と認めるときは、当該会議を招集する。

(総会決議)

第17条 総会での決議は、出席会員の過半数を以て決し、可否同数のときは議長が決する。

第6章 会計

(経費)

第18条 本会の経費は、会費、助成金及びその他の収入を以て充てる。

- 2 会計経理は、学会事務局に於いて行う。

(予算及び決算)

第19条 本会の予算及び決算は、総会の承認を得てこれを決する。本会の事務局は、毎会計年度終了後、決算書を作成し翌年度の総会に提出する。

(会計年度)

第20条 本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年の3月31日までとする。

第7章 会則の変更及び解散

(会則の変更及び解散)

第21条 本会則を変更し、又は本会を解散するには、総会出席会員の3分の2以上の同意を得なければならない。

附 則

第1条 本会則は、平成19年6月22日から施行する。